

## 1 学期がんばったこと

3年松組 片山 夢心

わたしが、1学期がんばったことは、2つあります。まず1つ目は、算数の学習です。わたしは、算数の学習がにがてです。だから、自主べんで算数の学習のふくしゅうをしました。ふくしゅうをすると、前よりも分かるようになってきました。分からなかったところが分かるようになって、気持ちがスッキリします。分からないときに考えていると先生が

「わかる」

と、きいてくれます。そしてわたしが首をかしげると、先生がくわしくおしえてくれます。また、れんしゅう問題でできずにとまっていると、先生がきてくれます。わたしがふあんな気持ちでといていて、答えがあっていると、先生が、「じしんをもって」

と言ってくれます。これから、分からないことがあっても、じしんをもって問題をといていきたいなと思いました。ほかのきょうかも、じしんをもってがんばりたいなと思いました。

2つ目は、自主べんです。わたしは、自主べんをすることが好きです。多いときには、10ページやるときがあります。すくなくともできる日は、1ページだけでもやるようにしています。そして、ほうかにやっていると、友達が、「すごいね。まとめ方がじょうずだね」



と、言ってくれます。わたしは、そのときに、うれしいなと思いました。漢字をやるときなどは、きれいに書いて、はなまるをもらいます。ほかにも、その日にやった学習のふくしゅうや、その次のページのよしゅうをします。わたしの自主べんのもくひょうは2つあります。1つ目は、夏休みの間に3さつ目に入ることです。2つ目は、なおしをなくして、はなまるをたくさんもらうことです。それらの目標がかなうように、これからも、自主べんをがんばっていきたいと思います。

## 1 がっきに一番がんばったこと

3年竹組 太田 茜音

わたしが、1 がっきにがんばったことは2つあります。

一つ目は、そうじです。なぜがんばったかと、そうじした場所をピッカピカにして、みんなによるこんでほしいからです。

1回目のそうじの場所は、教室の水ぶきでした。教室をみんながきもちよく使えるように、がんばってふきました。ふくところを、水ぶきのみんなが、一

生けんめいそうじをしてきていたので、わたしもがんばろうと思ってそうじをしました。2回目のそうじの場所は、しょうこう口でした。げたばこをきれいにしたかったので、がんばりました。毎日、たくさんのすなやほこりが出るけれど、15分間のそうじ時間を使って、一生けんめいたなの上のすなやほこりをとってそうじをしました。3回目のそうじの場所は、教室のからぶきでした。ほうきの人すすむのが速かったけど、がんばってそうじをしました。つくえをはこぶときに、もっとたくさんはこびたかったけれど、みんながいっぱいはこんでいたので5つしかはこべませんでした。そこでのさいごのそうじのとき、みんな、今までいじょうにきょう力してつくえをはこんでいました。それを見て、わたしは、つぎのそうじ場所でも、みんなできょう力しあってやりたいと思いました。

これからのそうじでも、たいへんなことがあるかもしれないけれど、「きょう力」という言葉をわすれずに、そうじをしたいです。

2つ目にがんばったことは、算数です。わたしは、わり算が一番のりがてなので、たくさんれんしゅうしました。はじめは、よく分からなかったけれどよく考えていたら、だんだん意味が分かってきました。今は、あまりむずかしいとは思わなくなりました。でもこれから、あまりのあるわり算もおぼえるので、かんたんに思っても、先があると考える練習していきたいです。あまりのあるわり算は、もっとむずかしいと思うので、たくさんれんしゅうしたいです。

1学期にがんばった、そうじ・算数は、2学期もがんばりたいです。たとえば、社会をがんばりたいなど、がんばりたいことがふえたら、それについてもがんばっていきたいです。



私が1学期で成長したこと

6年松組 宮崎園果

私が1学期で成長したことは、3つあります。

1つ目は、自主勉強へのやる気が高まったことです。私は5年生まで、自主勉強ノートの色鉛筆で色分けしてまとめることはほとんどありませんでした。でも6年生になってから、ほとんど毎日のようにていねいにまとめるようになりました。それは、クラスの友達自主勉強ノートを見てからです。友達の自主勉強ノートは計算したり漢字を練習したりしてあるだけでなく、授業で勉強したことを分かりやすくまとめてありました。だれが見ても分かりやすく色鉛筆を使って大事なところを目立たせてありました。そんな友達の自主勉強ノートを見てから、私のノートも誰が見ても分かりやすくまとめようという気持ち

が出てきました。私が自主勉強をがんばろうとおもうきっかけを作ってくれたのは友達です。ノートを見せてくれた友達に感謝です。

2つ目は、陸上競技会でのことです。私は、走り幅跳びに挑戦しました。練習では、良い記録が出せるように何度も練習しましたが、目標の3メートルはなかなか跳ぶことができませんでした。とうとう3メートルが跳べないまま大会の日になりました。自分の出番が近づくと、だんだん自信がなくなってきた、2メートルしか跳べないよーと思えてきました。いよいよ1回目記録は2メートル80センチ。やっぱり3メートルは無理かと思いましたが、最後まで一度気合いを入れて2回目を跳びました。2回目は自分でも予想していなかった記録が出ました。なんと、ずっと超えられなかった3メートルのかべを越えることができたのです。記録は3メートル6センチでした。練習では跳ぶことができなかったのにと、不思議に思いました。でも、これまで諦めずに努力してきた成果が出たんだと思います。諦めない気持ちをこれからも大切にしたいです。

3つ目は、算数の勉強ができるようになったことです。私は算数が好きではありません。どちらかと言えばきらいです。高学年になると算数が難しくなるから大変だと聞いていたので心配していました。5年生になり、その心配が的中してしまいました。だんだん分からなくなってきて、算数のテストは100点が数枚しかありませんでした。でも、6年生になってそれが変わりました。集中して授業を受けていると、算数がとてもよく分かるようになりました。そして、100点がたくさんとれるようになりました。100点満点の算数のテストが返却されたときは、すごく嬉しいです。自分で努力したのが算数の結果につながったんだと思います。これからも苦手な算数をきらいから好きになれるようがんばりたいです。算数は、大人になっても生活に必要な知識だし、今がんばっておかないと、中学生・高校生になったとき大変だと思います。私には、算数がすごく得意でいいなあと思う人がクラスの中にたくさんいます。その、算数が得意な友達を目標にして、自主勉強で予習復習も進めていきたいと思っています。

私が成長できたのは、自分の努力、そして周りの友達のおかげです。この1学期のよい調子を、そのまま2学期3学期に続けていきたいです。3月の卒業式の日、成長した自分に自信をもって、堂々とした姿を見せられるように、日々努力していきたいです。



## 1 学期がんばったこと

6年竹組 春川 凧

私が1学期がんばったことは2つあります。

1つ目は、修学旅行です。修学旅行では、班活動がたくさんありました。はぐれたりしたらいけないので、班のみんなで協力して、奈良・京都を時間を守って行動することができました。6年生が始まって、最初はきんちょうや不安もあったけど、修学旅行を通して、友達の知らない一面を知ることができました。そのおかげで、クラスに早くなじめ、不安もすぐになくなったんだなあと思います。そして、協力して2日間楽しく過ごせたことで、協力の大切さを知り、最高の思い出になりました。

私がかんばったことの2つ目は、ブラスバンド部です。私は去年までは、目標をもって練習することでせいいっぱいでした。でも、今年は6年生。6年生には、部長、副部長、パートリーダーという役目があって、ただ目標をもつだけではいけないと思いました。そして、ブラスバンド部初日をむかえました。私は、トランペットのパートリーダーになりました。4年生に吹き方の基礎を教えました。ほかの6年生が協力してくれたおかげで、初日だけで4年生全員が楽器にさわることができました。楽ふが配られてからの練習は、分からないことがあったらパートリーダーにきいたりするという練習でした。私は、去年まで、たくさん6年生のパートリーダーをたよってきました。きいたらいつでも、優しく教えてくれました。なので、今までお世話になったパートリーダー



のように、自分なりに優しく教えることができたと思います。最初は不安もあったけれど、友達が協力してくれたり、相談にのってくれたりしたおかげで、不安も消え、1学期間楽しくパートリーダーをすることができました。

6年生は、まだ1学期しか過ぎていないけれど、この1学期の中で協力することの大切さを知ることができました。

2学期も3学期も、これまで以上に協力することを大切にしていきたいと思います。